

■発表者プロフィール

前田 由紀枝（まえだ ゆきえ）高知県立坂本龍馬記念館学芸主任

1958年高知市生まれ。神戸学院女子短期大学文芸科、佛教大学文学部人文学科日本史コース卒業。朝日新聞高知支局勤務、公立中学校教員を経て2004年より現職。担当企画展「亀山社中と海援隊展「反骨の農民画家～坂本直行」「龍馬を見抜いていた男～樋口真吉」「風になった龍馬」「龍馬の青春～龍馬と加尾と収二郎」他。

森本 邦生（もりもと くにお） 広島県立佐伯高等学校教諭

1959年(昭和34) 広島県広島市生まれ。筑波大学第2学群比較文化学類卒業。航空自衛隊幹部候補生学校へ入学し幹部自衛官として奉職後、教職につく。日本古武道振興会常任理事、日本古武道協会正会員、日本武道学会会員、現代龍馬学会会員。無雙神傳英信流抜刀兵法免許皆伝、渋川一流柔術免許皆伝上極意、大石神影流劔術免許皆伝、銃剣道・短剣道教士7段。現在の武道史の研究テーマは廻国修行と他流試合について。

岩崎 義郎（いわさき よしろう）土佐史談会理事・NPO法人土佐観光ガイドボランティア協会顧問

1927年高知県生まれ。実業界をへて土佐観光ガイドボランティア協会創立に参加、平成11～12年度会長を務める。

所属 土佐史談会・龍馬研究会・現代龍馬学会・土佐ジョン万会・NPO法人土佐観光ガイドボランティア協会など。

『龍馬・お龍・土佐 土佐語り部の秘録』リーブル出版他、著書多数。

豊田 満広（とよた みつひろ）中岡慎太郎館学芸員

1972年(昭和47)生まれ。大阪府出身。龍谷大学大学院修士課程修了。

1999年(平成11)4月より中岡慎太郎館に勤務。

担当企画展「中岡慎太郎と陸援隊」「三館合同企画『坂本龍馬・中岡慎太郎』」「NHK大河ドラマ展『龍馬伝』企画委員」「東部地区の土佐勤王党と野根山二十三士」「天誅一尊攘派たちの〈正義〉」・主な執筆論文

『時勢論』からみた中岡慎太郎『靈山歴史館紀要』第16号

「土佐藩の大政奉還論決定過程について」『土佐史談』223号

右近 浩幸（うこん ひろゆき）兵庫龍馬会副会長

1967年、兵庫県神戸市生まれ。

三菱重工業(株)勤務 制御装置の設計エンジニア。

兵庫龍馬会副会長。高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会会員。

記念館発行「龍馬ゆかりの人と土地(関西版)」作成協力など。

窪内 隆起（くぼうち たかおき）元産経新聞司馬遼太郎氏担当記者

1932年高知県土佐郡土佐町生まれ。関西大学新聞学科卒。1955年産経新聞大阪本社入社。文化部在籍中に司馬遼太郎氏の「龍馬がゆく」「坂の上の雲」の連載を担当。産経退職後テレビ高知報道制作局長、監査役。1988年に随想集「たて糸よこ糸」で高知県出版文化賞受賞。2003年高知新聞に「追想の司馬遼太郎さん」60回連載。2011年第4回現代龍馬学会において『司馬遼太郎と「龍馬がゆく」』発表。